

## 【 貸借対照表 】

( 2026年 3月31日 現在 )

株式会社ENEOSスカイサービス

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,553,629</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>400,551</b>
現金及び預金	4,708	買掛金	4,448
売掛金	272,617	未払金	70,203
前払費用	70,329	未払費用	100,328
短期貸付金	1,203,619	未払法人税等	36,157
未収入金	1,119	未払消費税	13,582
立替金	1,222	預り金	8,523
仮払金	11	賞与引当金	165,177
<b>固 定 資 産</b>	<b>653,069</b>	役員賞与引当金	2,130
<b>有形固定資産</b>	<b>195,189</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>200,613</b>
建物	78,606	退職給付引当金	197,083
建物付属設備	44,837	役員退職給付引当金	3,530
構築物	5,311	<b>負 債 合 計</b>	<b>601,165</b>
機械装置	19,400	純資産の部	
車両運搬具	3,757	科 目	金 額
工具器具備品	42,263	<b>株 主 資 本</b>	<b>1,609,631</b>
建設仮勘定	1,012	資本金	100,000
<b>無形固定資産</b>	<b>122,983</b>	資本剰余金	460,000
ソフトウェア	122,983	資本準備金	460,000
<b>投資その他の資産</b>	<b>334,896</b>	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>1,049,631</b>
投資有価証券	93,433	繰越利益剰余金	1,049,631
長期前払費用	10,181	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>△4,097</b>
長期繰延税金資産	129,230	その他有価証券評価差額金	△4,097
差入保証金	102,051	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>1,605,534</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>2,206,699</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>2,206,699</b>

当期純利益 194,088

## 個別注記表

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準および評価方法

- ① 有価証券の評価基準および評価方法  
有価証券……………移動平均法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産……………定額法を採用しております。  
② 無形固定資産……………定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。ただし、N e T Sについては、使用年限を考慮し10年で償却しております。  
③ 長期前払費用……………均等償却を採用しております。

#### (3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金  
過去の貸倒実績がないことから、貸倒引当金は計上していません。  
② 賞与引当金  
従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。  
③ 役員賞与引当金  
役員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。  
④ 退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるため、退職金規則に基づく自己都合による当期末要支給額を計上しております。  
⑤ 役員退職給付引当金  
役員の退職給付に備えるため、親会社指定額に基づく当期末要支給額を計上しております。

#### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- ① 消費税等の会計処理  
税抜方式を採用しております。  
② グループ通算制度の適用  
当社は、グループ通算制度を採用しております。これに伴い、法人税および地方税並びに税効果会計の会計処理および開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。

2. 貸借対照表に関する注記
- (1) 有形固定資産に係る減価償却累計額 209,453 千円
3. 株主資本等変動計算書に関する注記
- (1) 当事業年度末における発行済株式の種類および総数 普通株式 200 株
- (2) 配当に関する事項 該当事項はありません。